

株式会社ダイヤ精機製作所



技術力

ワーク
ライフ
バランス

メーカー

当社のアピールポイント



- ・特殊・高精度な技術力が要求される加工技術を持ち、高付加価値を創造。
- ・健康経営優良法人、職場いきいきアドバンスカンパニー等公的機関から働きやすさ認定。
- ・「人間尊重」を第一に考え、個々の多様性を大事にする社風。



▶ 有力メーカーのパートナーとして開発から携わる。

ダイヤ精機の事業ドメインは二つ。その一つは極めて特殊で高精度が求められる加工技術。日本を代表する有力メーカーがその技術力を求めてダイヤ精機をパートナーとして指名する。我が社の役目は、新製品が誕生する前の、試作品段階に必要とされる精密切削加工。極めて高精度が求められる加工が製品化のカギとなる時、我が社の技術力が発揮され、量産への道筋がつけられる。だから時として納品数一つという時もある。

新製品開発は往々にしてシークレット扱いにされるものが多く、具体的に紹介できる事例は少ないが、過去日本で初めてファクシミリ機の誕生や、ヒューマノイドロボットの関節部分、半導体製造装置、小型ジェット機や伝説のエアルトン・セナが駆ったF1マシンのエンジンの心臓部に、当社の技術が活かされている。こうした特別な開発シーンの中で、有力メーカーのパートナーとして、我が社の技術者が製品の開発段階から携わっているのだ。



▶ 自社ブランドの生産設備を展開。

ダイヤ精機のもう一つの事業ドメインは、自社ブランド製品の開発。その一つに超微細の穴あけ加工機「ピサイア」がある。その加工精度は金属に対し最小で直径0.03mmの穴をあけることができる。この微細穴あけ加工機を筆頭に、高速高精度スピンドル、工作機械に使用する加工対象を固定する精密機械用コレットチャックなどを製品群としてラインナップしている。これらはいずれも価格競争に巻き込まれることのない、他社には追従不可能の高精度の製品だ。当社は様々な加工工場に必要な不可欠なこれら製品を海外に供給したいと考え、20年前からアジア圏の販売代理店と契約を結んだり、韓国に営業拠点を設置している。また中国には、コレットチャックの生産拠点も設置。早期からグローバル展開を進めているが、同時に世界市場が求める製品開発にも積極的に行っている。その為にも技術者やマーケティング的な発想豊かな人材の採用と育成に余念がない。

Message



若手社員：堀彰 吾 2015年4月入社 事業本部 技術部 技術課

信大理学部で数理学を学びながら、就職は畑違いの「ものづくり」の世界に

信州大学で学んだ数理学に区切りをつけ、それまで全く知識がなかったものづくりの世界を目指して就職活動を行っていました。しかしそこは私にとって未知の業界。もちろん不安もあったので、色々な製造業の会社を訪問して、自分の目で見て、耳で聞いて情報を集めました。ダイヤ精機製作所を選んだのは、会社見学に訪問した時に、なぜか自然にこの会社で働いている自分の姿を想像できたからです。

今の仕事は、製品の見積もりと生産が決まった製品

の工程展開です。また、仕事が忙しい時には現場応援に行き、様々な機械で実際に製品の加工をしています。製品を作る際、どのような加工方法があるのか頭の中でじっくり考えたり、現場で加工して確かめたりしながら少しでも仕事の幅を広げていけるように日々経験を重ねています。

また、仕事と家庭を両立しやすい環境だなと感じています。休むときはしっかり休むので、ON・OFFのメリハリをつけて働いています。

人事担当者メッセージ

当社は「人間性重視」の採用方針を掲げています。人間性とは、単純に優等生ということではなく、多少粗削りでも明朗快活に言葉のキャッチボールができる人や、逆に言葉数が少なくても集中力のある人。個々の中にきらりと光るダイヤの原石のような「人間性」を見つけます。当社を訪れたらありのままの自分を見せてください。

冬期インターンシップ情報

本社工場にて2月末まで随時開催いたします。お申し込みはマイナビの説明会予約画面より予約してください。

Profile

- ◆事業内容 コレットチャック・ガイドブッシュ、自動車エンジン部品、精密測定器、各種精密部品の設計・開発・製造
- ◆設立 1951(昭和26)年
- ◆代表者 代表取締役 小口 裕司

- ◆資本金 4,000万円
- ◆売上高 14億6,000万円(2018年3月実績)
- ◆従業員数 170名
- ◆平均年齢 42歳
- ◆本社 〒394-0084 岡谷市長地片岡町1-4-20

- ◆事業拠点 工場/岡谷市・中国事務所/韓国
- ◆連絡先 総務部 総務・人事課/北出一樹
TEL.0266-27-7733
E-mail kazuki.kitaide@daiya.co.jp